

# 【御嶽山規制範囲が縮小されました】

皆様から温かい応援を頂きありがとうございます。  
御嶽山周辺の規制については、下記のとおりです。

## 【御嶽山 規制範囲図】

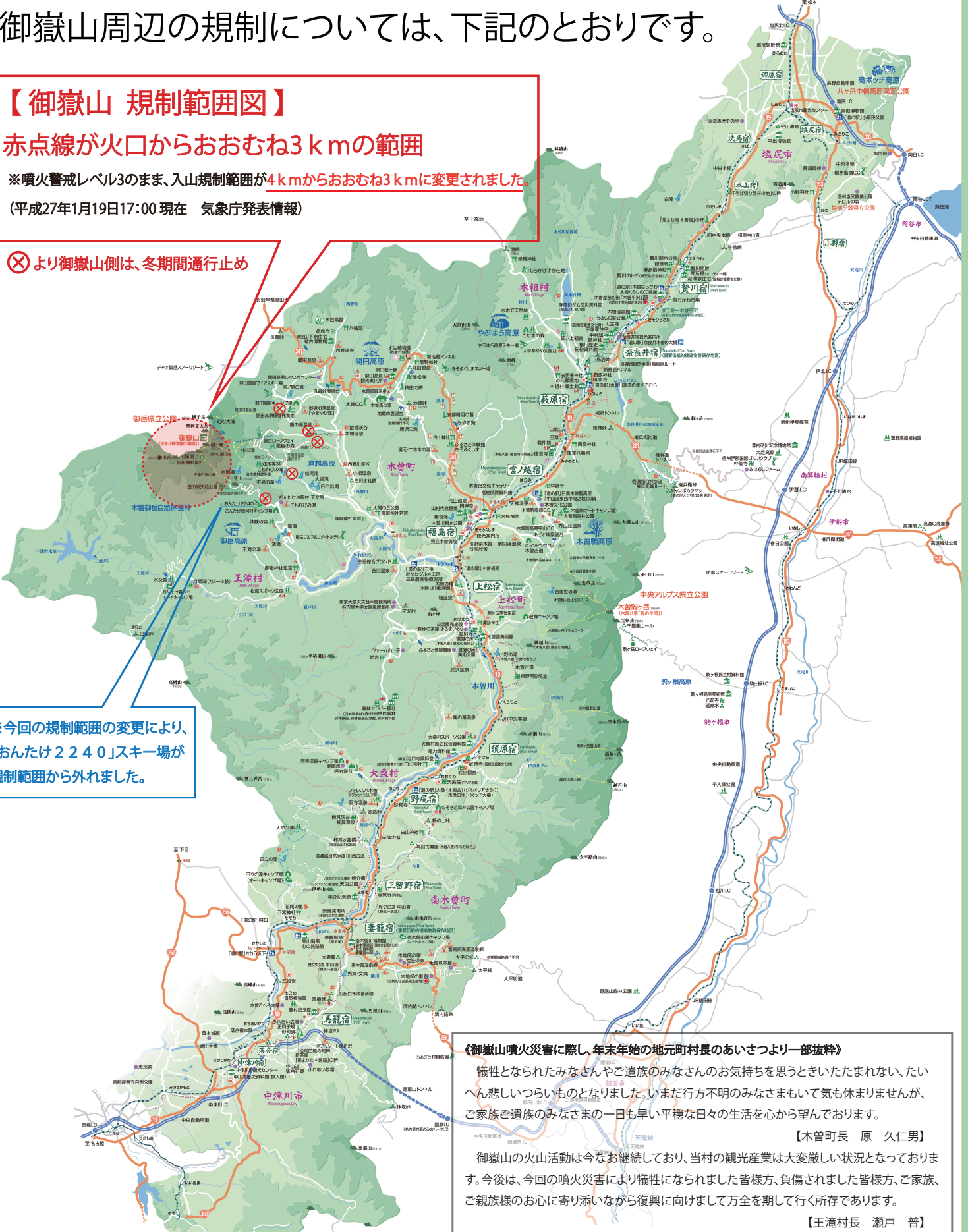
赤点線が火口からおおむね3 kmの範囲

※噴火警戒レベル3のまま、入山規制範囲が4 kmからおおむね3 kmに変更されました。

(平成27年1月19日17:00 現在 気象庁発表情報)

⊗より御嶽山側は、冬期間通行止め

※今回の規制範囲の変更により、  
「おんたけ2240」スキー場が  
規制範囲から外れました。



《御嶽山噴火災害に際し、年末年始の地元町村長のあいさつより一部抜粋》

犠牲となられたみなさんやご遺族のみなさんのお気持ちを思うときいたたまれない、たいへん悲しいつらいものとなりました。いまだ行方不明のみなさまもいて気も休まりませんが、ご家族ご遺族のみなさまの一日も早い平穏な日々の生活を心から望んでおります。

【木曾町長 原 久仁男】

御嶽山の火山活動は今なお継続しており、当村の観光産業は大変厳しい状況となっております。今後は、今回の噴火災害により犠牲になられた皆様方、負傷されました皆様方、ご家族、ご親族様のお心に寄り添いながら復興に向けまして万全を期して行く所存であります。

【王滝村長 瀬戸 晋】

【情報提供】木曾広域連合